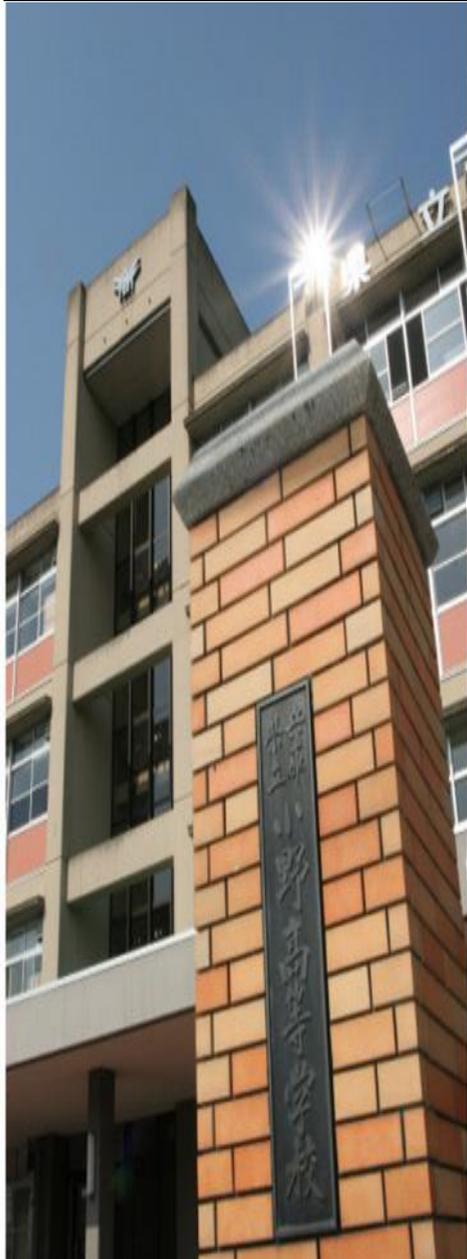


平成27年度 兵庫県立小野高等学校
商業科・国際経済科 学科案内



〒675-1375 兵庫県小野市西本町 518番地 TEL (0794) 63-2007 FAX (0794) 63-2008

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~ono-hs/>

たった3年で人生が変わる

Three Years To Change Your Life

生徒満足度 NO.1 を目指して

小野高校商業科・国際経済科とは

保護者の皆様へ

小野高校は、今年で創立112年目を迎え、校是である「明、浄、直」のもと、様々な教育活動を行っています。商業科は昭和25年の創設以来約60年の長い歴史とともに「全商検定全種目の1級達成」や、簿記、珠算、ワープロ競技の全国大会出場など数多くの実績を上げてきました。また、国際経済科は平成7年の創設以来、将来国際的なビジネスの場面で活躍するために「コミュニケーション能力の育成」を中心に情報化、国際化に対応した新しい教育を実践しています。

両学科の共通の指導方針は、「**将来、こんな若者と一緒に働きたい。**」と言われる人づくりです。両学科とも普通科目と同時に専門科目を学習します。商業科・国際経済科それぞれで学ぶ科目や単位数に違いがありますが、両学科ともに3年間で20単位以上の専門科目を学びます。

1年生では普通科目だけでなく専門学習の基礎を徹底して学び、2年生では検定試験へのチャレンジや校外学習など、1年生で培った力をさらに深化させます。両学科では2年生全員が、実際の企業での就業体験「インターンシップ」に取り組むことになっています。机上の学習だけではなく、地域社会に飛び出し多くの人とのかかわりの中から自分の生き方や将来の夢の実現に向けて「今すべきこと」を実社会の中で見つけることができます。3年生では2年間の経験を踏まえ、主体的・能動的に学習に取り組めるような科目を系統的に配置されています。また、即戦力として必要な、社会や経済の問題を多角的に考察する能力や課題解決能力、プレゼンテーション能力の育成などを図っています。さらに社会人特別講義を積極的に開催し、実社会で活躍する方の話を聴くことで、「専門科目を学ぶ意義の理解」や「専門知識の深化」、「職業観の育成」に役立てています。

なお、通学学区は兵庫県全域となっており、推薦入試・一般入試とも兵庫県のすべての地域から受験することができます。



校外学習



小中高連携授業



JICA交流



企業研修



社会人特別講義



卒業生を囲む会



販売実習

各学科の学びについて

中学生のみなさんへ

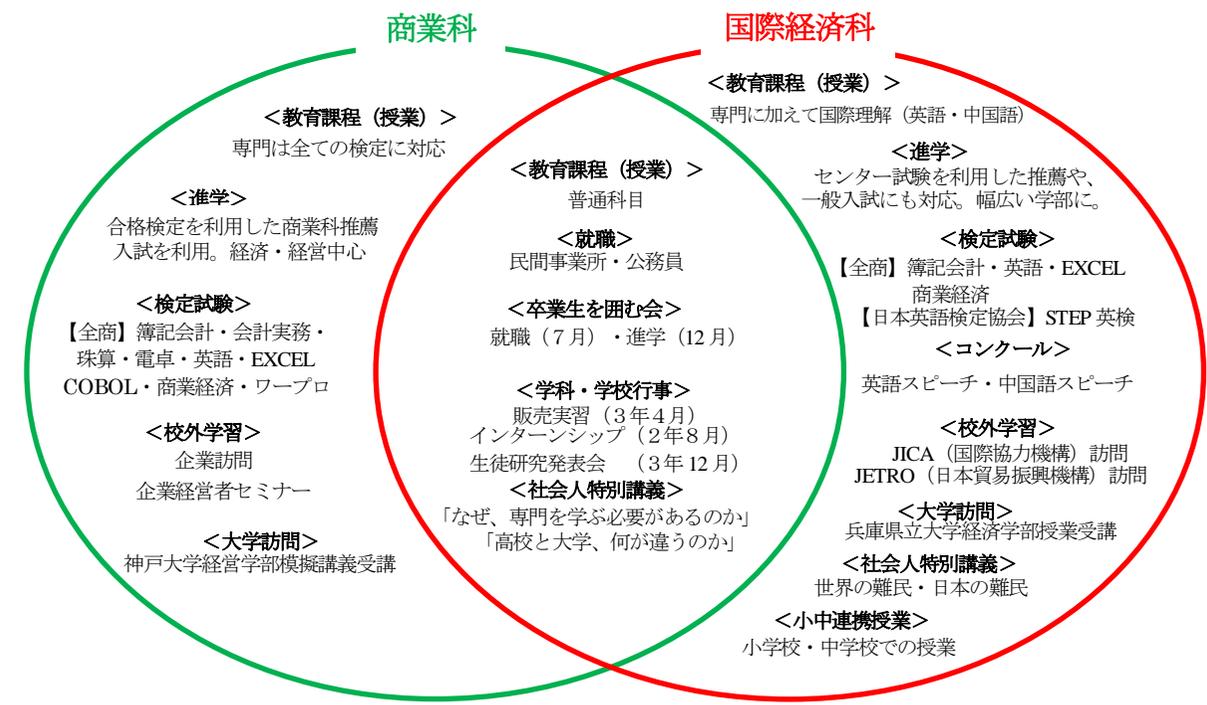
目は遠くに 足は地に

将来こんな若者と一緒に働きたい・・・

【商業科】は、将来地域社会に貢献できるビジネスのスペシャリストとして、幅広い商業専門科目の基礎基本の定着及び資格検定試験への積極的な挑戦を実践しています。

【国際経済科】は、将来多様な地域や職業で活躍する（グローバル化に対応できる）スペシャリストとして、語学を手段とした国際理解及び経済理論の着実な定着を実践しています。

商業科							国際経済科							
資格の取得(9冠)							国際理解		語学			資格		
会計実務	英語	電卓	珠算	商業経済	ビジネス文書	プログラミング	英語実務 中国理解		経済理論	英語	情報	簿記		
課題研究(3年)														
販売実習														
社会人特別講義&校外学習														
インターンシップ														



進路状況
H25年度

進路状況について

両学科ともに就職、進学に対応できる体制になっていますが、近年はほとんどの生徒が進学をしています。進学では取得した検定を生かした推薦入試や高校3年間の実績を生かしたAO入試、一般入試など多岐にわたっています。昨年度現役生（80名）の主な合格先は下記の通りです。

※同一人物が同一大学の同一学部合格した場合には1名とカウントしています。

国公立大学		私立大学				短期大学・専門学校		就職・公務員		
学校名	計	学校名	計	学校名	計	学校名	計	兵庫県警 1名		
横浜国立大学	1	中央大学	3	青山学院大学	1	朝日大学	1	武庫川女子短期大学	1	過去3年間の就職先 菅野包装(株) 伊東電機(株) 神戸市職員
名古屋市立大学	1	明治大学	2	早稲田大学	1	名城大学	1	兵庫短期大学	1	
滋賀大学	1	同志社大学	4	玉川大学	1	関西外国語大学	2	女子栄養短期大学	1	
大阪市立大学	1	関西学院大学	9	天理大学	1	京都外国語大学	1	播磨看護専門学校	2	
兵庫教育大学	1	関西大学	1	大阪体育大学	2	神戸女学院大学	3	柏原看護専門学校	1	
兵庫県立大学	5	立命館大学	5	摂南大学	1	京都造形芸術大学	1	昭和大学附属看護専門学校	1	
和歌山大学	2	近畿大学	3	神戸学院大学	3	京都女子大学	1	社保神戸看護専門学校	2	
愛媛大学	1	甲南大学	7	龍谷大学	2	関西国際大学	1	姫路医療附属専門学校	1	
広島大学	2	京都産業大学	1	四天王寺大学	1	兵庫大学	1	神戸医療福祉三田専門学校	1	
鳥取環境大学	1	武庫川女子大学	5	甲南女子大学	3	神戸親和女子大学	3	神戸電子専門学校	1	

過去3年間の主な進学先

4年制大学			短大・専門
大阪大学	早稲田大学	国際基督教大学	武庫川女子短大
岡山大学	明治学院大学	慶応大学	頌栄短期大学
名古屋市立大学	関西大学	武庫川女子大学	神戸親和女子短大
東京学芸大学	関西学院大学	天理大学	大阪アニメーション専門学校
広島大学	同志社大学	大阪体育大学	神戸総合看護専門学校
大阪市立大学	立命館大学	京都産業大学	京都保健福祉専門学校
滋賀大学	近畿大学	神戸学院大学	神戸電子専門学校
岡山県立大学	龍谷大学	同志社女子大学	大原簿記専門学校
鳥取環境大学	甲南大学	大阪経済大学	播磨看護専門学校

《多様な進路実現》

学科の特性を生かした、商系学部及び国際系学部への進学者に加え、生徒の興味関心を尊重し、多種多様な学部への進学をサポートし、夢の実現を後押しします。

法・総合政策・社会科学・社会・現代社会・商・経営・経済・経済情報・国際・総合情報・マネジメント創造・環境情報・情報社会・先端技術・外国語・保健科学・人間教育・文・教養・学校教育・人間科学・現代人間・国際言語・教育・学芸・人間福祉・健康福祉・発達教育・国際文化・サービス環境・スポーツ・医療技術・医・歯・看護・栄養・薬・アジア太平洋・家政・総合リハビリ・看護リハビリ・音楽・デザイン
以上の学部学科に過去5年間で進学しています。

教育課程表

第1学年		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
商業	国際経済	国語総合	現代社会	数学I	英語I	英語表現I	家庭基礎	簿記	簿記	財務会計	情報処理	体育	保健	芸術	LHR																			
商業																簿記基礎	財務会計	情報処理																
第2学年		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
商業	国際経済	現代文	古典B	日本史B	世界史A	数学A	科学と人間生活	生物基礎	コミュニケーション	英語表現II	原価計算	商品開発	ビジネス基礎	課題研究	経済応用	体育	保健	LHR																
商業																			原価計算	商品開発	ビジネス基礎	課題研究	経済応用											
第3学年		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
商業	国際経済	現代文	古典B	日本史B	世界史B	コミュニケーション	英語表現II	数学実践/数学II/プログラミング/原価計算/ビジネス情報	英語表現II	世界史A/日本史A/地学基礎/生活実践/数学B/経済活動と法/ルビ/フェン/デザイン	生物基礎/国語基礎/管理会計/生物/ビジネス実務	数学B/総合英語/財務会計II/生物	マーケティング②	課題研究③	中国理解/ビジネスコミュニケーション	体育	保健	LHR																
商業																			商選1	文商3	商選2	商選3												

特色ある学び

過去5年間の資格取得状況

検定試験			国	商	国	商	国	商	国	商	国	商
簿記	全商	1級	13	33	23	29	16	32	27	37	28	31
		会計実務	0	1	0	3	0	2	0	2	—	—
珠算電卓	全商	2級	2	18	9	14	2	9	5	11	2	15
		1級	3	10	0	10	0	11	1	10	1	14
情報処理	全商	1級	8	26	20	29	1	26	8	34	1	27
		1級	4	8	2	6	0	6	2	9	1	9
商業経済	全商	1級	13	17	27	20	24	21	23	23	13	12
		1級	5	14	8	18	1	10	3	14	3	10
ビジネス文書	全商	1級	12	29	15	30	7	25	10	23	2	25
		1級	34	30	35	25	27	26	36	24	33	22
英語	日英	準1級	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
		2級	11	4	17	4	12	3	13	4	19	11
9種目1級			0	1	0	2	0	1	0	1	—	—
8種目1級			0	0	0	1	0	1	0	1	1	3
7種目1級			2	8	1	1	0	0	2	4	0	3
6種目1級			1	3	2	9	0	8	0	2	0	3
5種目1級			0	5	13	7	1	8	2	10	0	5
4種目1級			3	9	4	5	3	8	6	8	0	7
3種目1級			9	5	6	4	9	5	12	11	12	7
			15	31	26	29	13	31	22	37	13	28

両学科とも検定取得に熱心に取り組んでいます。昨年度では、商業科の生徒が全国商業高等学校協会主催検定試験9種目全ての1級に合格しました。ちなみに、兵庫県ではただ一人の9種目合格者です。



商業検定「9冠」達成

商品開発に向けた取り組み ~小野高校企画商品リスト~

《課題研究や商品開発の授業で企業と協力し商品を開発しています。》



合格ソロバン



そろばんマドレーヌ



コンクリート時計



テーブルベンチ



そろばんクロック



エコもぎ袋

国際貢献・交流活動



リンゼイ市長をおもてなし



ラオスに小学校を建設



国経パンフレット作成

地域貢献活動



商店街で祭りを実施



空き店舗をリニューアル



ゆるキャラ制作

その名も“ほろモンキー”

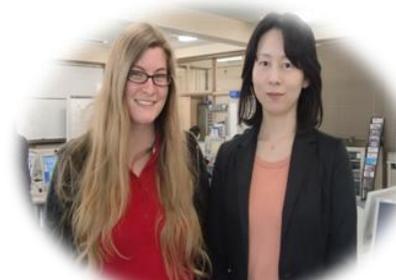
卒業生 h25・先生からのメッセージ

小野南中学校出身 兵庫県立大学 経営学部

皆さんが大好きな商業科の後輩になると思うとうれしいです。小野高校の商業科は、普通に過ごしているだけで、ある程度のかはつきます。でも、それだけではいけません。1年生のうちから卒業後の進路を見越して、目標を掲げ、その目標を達成するための計画を立てて、検定や定期考査、模試に臨んでください。私は、小野高校に来て、本当によかったと思っています。

北条中学校出身 中央大学 法学部

高校生活に期待と希望を抱いている人は多いと思います。国際経済科での3年間はとても充実したものでした。何事にも一生懸命になれる小野高校の環境は、私にたくさんの貴重な経験と自分を成長させるチャンスを与えてくれました。大切なのは受け身ではなく、失敗を恐れずに積極的に行動することです。皆さんがかけがえのない高校生活を過ごされることを願っています。



私たちと一緒に充実した3年間を過ごしましょう。小野高校で待っています！！

特色ある学び

課題研究

平成24年度・25年度 テーマ一覧

小野高校商業科・国際経済科では、3年生時に課題研究を設定しており、入学からの学びの集大成として、各班熱心に活動しています。近年ますます取り組みが盛んになり、地域貢献から、国際的な活動まで充実した内容となっています。

＜商業科3年＞

「電子商取引がやってくる ～商店街の活性化策を探る～」

「おのものがたり ～絵本による地域プロモーション～」

「地域特産品を活かした商品開発 ～モデリングタウン小野～」

「企業のCSRを考える ～教育CSRを企画しよう～」

「ゆるキャラによる地域活性化 ～ゆるくない戦略～」

「空き店舗を活用して商店街を活性化」 平成25年度生徒研究発表大会県大会優勝

「商品開発 ～ないものは創るしかない～」

「PRICELESS ～スポーツの力～」



＜国際経済科3年＞

「江戸時代のビジネスから学ぶ」

「ITCによる授業支援～WCC (web Camera conference)」

「環境問題への取り組み ～環境会計・環境適応商品の研究」

「国際経済科をプロデュース ～小野高国経のIdentityを発信～」

平成24年度生徒研究発表大会県大会優勝



「Electronic Commerce」

「小野高校の食堂を活性化させるための方策」

「国際経済科てんこ盛り」

「With～ミャンマーとともに生きる～」



キャリア教育

本校では、平成13年度より商業科・国際経済科の2年生80名を対象に2年生の夏休みにインターンシップを実施しています。原則1人1社で5日間。地元企業の協力を得て貴重な体験をさせていただいています。現在までお世話になった企業は延べ700社。充実したキャリア教育を実践しています。

《昨年度のインターンシップ実習風景》



グローバル教育

キャリア教育と同時に現在で求められている教育活動として、グローバル教育が挙げられます。本校では国際経済科を中心に今後の国際化が進む日本において、必要とされる人材育成を目指し様々な取り組みを行っています。



オーストラリアとテレビ会議



留学生との座談会



難民についての講義



中国語スピーチコンテスト



ALTの先生によるHR



新興国向けのビジネスプラン

保護者の皆様および中学校の先生方からよく商業科・国際経済科について質問をいただきます。その中でも特に多いのが、“商”・“国”の違いについてです。基本的に商業科・国際経済科はどちらの学科も検定取得は可能です。商業科であっても当然英語の勉強は行います。両学科ともインターンシップに参加し、クラス替えも3年間ありません。将来こんな若者と一緒に働きたいという人材育成においては同じです。商業科と国際経済科を迷われている方は、今〇〇が得意だからではなく、将来に向けての取り組みにおいて、より地域に根差した活動に興味があるのか・・・より多様な世界での活動に興味があるのか・・・を一つの判断材料にしてください。中学生の段階でスペシャリストは存在しません。カリキュラム表にある学習内容に沿って、学び興味の幅を広げていった結果、課題研究のテーマにあるように科の特性があらわれてくるように思います。商業科・国際経済科の違いは卒業時により明確になるものだと考えています。

部活動

小野高校生では90%以上の生徒が部活動に所属し、日々熱心な活動を行っています。その中には、全国レベルの部活動から、部員数が60名を超える大人数で活動する部活動。また、地域貢献活動に参加する部活動など活動内容は様々です。いずれの部活動も自分を伸ばす充実した活動を展開しています。



68回生 小野高校2年生
商業科・国際経済科所属の部活動の部長
上段左より
サッカー部・剣道部・バレーボール部・空手道部
下段 左より
ビジネスライセンス部・卓球部・ダンス部

おもな実績

ビジネスライセンス部
珠算・簿記 2部門 全国大会出場

放送部
NHK 放送コンテスト 全国大会準優勝
甲子園開会式司会

空手道部
近畿大会出場

課題研究生徒研究発表会
近畿大会出場

様々なジャンルで活躍される卒業生

創立112年を誇る本校において、卒業生は現在2万8千人にも上ります。多くの卒業生が社会の第一線で活躍されています。ここでは、インタビュー形式でみなさまへ向けたコメントをいただいています。



小野高校38回生
株式会社コーベヤ代表取締役
井上 満先輩

Q 会社経営について大事にしていることは

A “社員が豊かになる”ことが大事。これは収入面だけではなく、周囲から尊敬される人材に社員全員がなる。人を大事にすることが大切です。KOBEYA 全体がファミリーだと考えている。家族であるからこそその厳しさもある。そこには親から子の関係と同じように愛情があつてのことです。

Q スポーツ業界を目指している人へ一言

A スポーツ経験・実績も当然話のネタとしてはある程度必要ではあるが、いま求められる力は、まず語学力（英語力）TOEICのスコア含めてある程度の語学力がないとこれからは、通用しない。そして、コミュニケーション能力が必要です。会話の中にあつて次の読みができる子・・・次の流れを読み、流れを見ることがができる子（トレンドを含めて）が必要とされていると思います。

Q 中学生に向けて一言

A 中学生の皆さんには少し先の話になりますが、小野高校の良さは卒業して分かります。OB・同窓会は様々な世界でつながっています。日本全国世界各地で活躍し、それが人脈となり助けにもなります。そんな先輩方がたくさんいる学校です。ぜひ小野高校で学んでください。

部長インタビュー①サッカー部部長 澤山君(商業科2年生)

Q 部員はどれくらいいますか

A 毎年3年生まで合わせると60人くらいです

Q サッカー部のキャプテンとして心掛けていることは

A 常に周りを見ること。部員への声かけなどを大切にしている。

Q 大変なことは何ですか

A どうしても過去のキャプテンと比較をされることが大変。

Q 目標は

A 全国大会出場

Q 中学生へ一言

A 小野高は勉強も部活も頑張れるところ。自然と頑張る雰囲気が出てきます。ぜひ小野高校へ来てください。

部長インタビュー②ビジネスライセンス部部長 三馬さん(国際経済科2年生)

Q 部員はどれくらいいますか

A 約20名です。普通科の人もあります。

Q 全国大会に行ってみてどうでしたか

A 県大会に比べレベルの高さに驚きました。技術だけでなく礼儀の面でも刺激を受けました。

Q 中学生へ一言

A 先生方も協力して下さりすごく親身になってくれます。将来に向けての勉強もできる商業国際経済科に来てください。



小野高校40回生
小野市消防本部総務課指令係
係長 西村 勝光先輩

Q 消防士になろうと思ったきっかけは

A 消防というよりも、生まれ育った地域に恩返しをすることを第一に考えた結果、小野市の消防に携わる仕事を選びました。

Q 仕事をされる上で大事にしていることは

A 思いやりがないとできない仕事。ただ火を消すのではなく、その人の人生を考えたうえでベストな状態を考え取り組んでいる。自分を育ててくれた町に就職できて仕事を通じて恩返しできています。

Q どんな学生生活でしたか

A 毎日楽しく過ごしていました。行事・部活・勉強含めて常に団結し苦楽を共にする。そんな仲間との3年間でした。

Q 中学生に向けて一言

A 無理をしても小野高校に行ったほうがよい。絶対に損はない。今までにないものが見える。入学前は勉強だけのイメージがあったが、いざ入ってみると、先生方のサポートもあり、友達も支えてくれる。行事を通して団結力が高まりそれが個の力へとつながっていく。小野高校は生きていく力が身に付く場所です。